

第40回全国都市緑化仙台フェア実行委員会会則第14条第1号の規定により、令和4年度収支決算等について承認を願います。

議案第1号

令和4年度収支決算等について

○令和4年度収支決算

【収入】

(単位：円)

項目	予算額(a)	補正額(b)	総予算額 (a+b)=(c)	決算額(d)	差額(c-d)	主な内容
負担金	1,034,834,062	0	1,034,834,062	362,089,251	672,744,811	仙台市からの負担金
前年度繰越金	679,100	0	679,100	679,100	0	令和3年度収支決算の残金
その他収入	0	0	0	25,563,280	▲ 25,563,280	自治体出展参加費、協賛金、戻入金
合計	1,035,513,162	0	1,035,513,162	388,331,631	647,181,531	

【支出】

(単位：円)

項目	細目	予算額(a)	補正額(b)	総予算額 (a+b)=(c)	決算額(d)	差額(c-d)	主な内容
総務費	総務費	9,029,100	0	9,029,100	2,849,475	6,179,625	事務局の運営経費
事業費	計画策定費	47,734,062	▲ 17,000,000	30,734,062	30,727,400	6,662	仮設建築物の実施設計等
	会場建設費	485,050,000	▲ 130,000,000	355,050,000	98,090,155	256,959,845	会場整備費、花壇整備費、各種施設整備費、サイン費等
	会場運営費	27,500,000	0	27,500,000	10,914,200	16,585,800	会場運営調整費、交通対策費、運営備品費等
	植物調達・監理費	226,000,000	87,000,000	313,000,000	115,124,256	197,875,744	植物修景監理費、植物調達費
	観客誘致・広報宣伝費	65,000,000	10,000,000	75,000,000	42,678,089	32,321,911	広報ツール作成費、媒体活用費等
	行催事費	30,500,000	70,000,000	100,500,000	27,865,420	72,634,580	各種行催事費、屋内展示費、営業参加費
	出展費	27,700,000	▲ 10,000,000	17,700,000	5,982,900	11,717,100	屋外出展費
	関連会場費	88,000,000	▲ 30,000,000	58,000,000	0	58,000,000	まちなかエリア会場、東部エリア会場イベント開催に係る経費
	協働推進費	29,000,000	20,000,000	49,000,000	27,740,750	21,259,250	市民協働調整・運営費
合計		1,035,513,162	0	1,035,513,162	361,972,645	673,540,517	

※予算額(a) 1,035,513,162円は、当初予算額1,007,200,000円に令和3年度からの繰越予算額28,313,162円を加えた金額です。

【差引】

収入決算額 388,331,631円 - 支出決算額 361,972,645円 = 残金26,358,986円

○繰越報告

支出予算差額673,540,517円のうち、令和4年度中に未了となった事業に係る予算672,744,811円及び令和4年度収支決算の残金26,358,986円の合計699,103,797円については、令和5年度へ繰り越して執行することといたしました。

会計監査報告書

第40回全国都市緑化仙台フェア実行委員会
会長 郡 和子 様

第40回全国都市緑化仙台フェア実行委員会令和4年度（令和4年4月1日～令和5年3月31日）決算収支を監査した結果、正確かつ適正に処理されていることを確認致しましたので、ここにご報告申し上げます。

令和5年 8 月 1 日

監事 仙台市会計管理者 村上 黄

会計監査報告書

第40回全国都市緑化仙台フェア実行委員会
会長 郡 和子 様

第40回全国都市緑化仙台フェア実行委員会令和4年度（令和4年4月1日～令和5年3月31日）決算収支を監査した結果、正確かつ適正に処理されていることを確認致しましたので、ここにご報告申し上げます。

令和5年 7 月 31 日

監事 公益財団法人都市緑化機構事務局長 辻 淳一

令和4年度事業概要

1. 会議の開催

(1) 第3回総会

令和4年8月2日（火）開催（会場：TKP ガーデンシティ仙台ホール 21）

(2) 第4回総会（書面開催）

令和5年2月16日（木）実行委員会事務局 発出

2. 会場整備、会場運營業務等の実施

(1) 計画策定

- 出展、会場運営、行催事等に関する実施検討の進展に伴い、メイン会場の修正設計を行いました。
- 運営本部棟やボランティアセンターなど、会場運営等に必要となる仮設建築物等に関して、各種法令等に基づく手続きや設置から撤去までのスケジュール設定を行い、実施設計図書を作成しました。

(2) 会場建設

- メイン会場の基盤整備工事を進めるとともに、大花壇「はなばた飾り」やテーマ庭園、植栽等を整備したほか、西公園南側地区に仮設遊具を設置しました。
- 来場者案内所等のサービス施設を整備したほか、各会場に設置する誘導サイン等の造作物を製作しました。



(3) 会場運営

- 会場サービスや会場管理のレギュレーションを設定し、会場運営マニュアルを作成しました。
- 公共交通利用促進や交通渋滞対策等について、交通輸送に関わる関係機関との調整を行ったほか、団体バス駐車場やタクシー乗降場等の運用方法を決めました。
- 仙台市危機管理局と協議し、新型コロナウイルス感染症対策、災害対応などの計画を策定しました。
- 会場運営ボランティアの募集を令和4年10月17日から令和5年2月28日まで実施し、531名の方からお申し込みいただきました。また、令和5年3月にボランティア向け説明会を5回開催しました。

(4) 植物調達・監理

- 令和4年11月1日（角田市・加美町）、令和5年3月6日（岩沼市・加美町）の2回に分けて、花苗生産者圃場にて生育状況調査を行いました。
- 県内で栽培された品種を積極的に導入し、花壇施工時期に計画的かつ安定的に花苗を調達・搬入しました。



3. 観客誘致・広報宣伝、各種イベント等の実施

(1) 観客誘致・広報宣伝

- 小中学校長会におけるプレゼンテーションの実施等により、県内学校の校外学習の誘致に取組みました。また、旅行会社が有する学校とのつながりの活用等により、県外学校の教育旅行誘致活動を実施しました。
- フェア会場への訪問を行程に組み込んだ首都圏・隣県発の旅行商品や、東部エリア会場の各施設や市沿岸部の観光施設等を周遊するバスツアーの販売を令和5年1月より開始しました。
- 主に県外からの誘客促進を目的として、仙台観光情報サイト「せんだい旅日和」にフェア特集ページを開設したほか、Web 広告等によるプロモーションに着手しました。
- フェア開催1年前となる令和4年4月26日、JR 仙台駅東西自由通路「杜の陽だまりギャラリー」において、カウントダウンボードのお披露目イベントを開催しました。なお、イベント終了後には、カウントダウンボードを仙台駅西口ペDESTロリアンデッキの花壇に設置しました。
- マスコットキャラクターのデザイン投票を令和4年6月28日から7月31日まで実施し、総投票数6,693票のうち2,653票を獲得した「フォレッピー」がマスコットキャラクターに決定しました。また、令和4年11月3日にはフォレッピーがPRキャンペーンに初登場しました。
- 地下鉄車両ラッピングやロゴマークを使用した街灯フラッグの掲出等により、フェア開催に向けた機運醸成を図りました。
- 公式ホームページ及びSNS 公式アカウント(Twitter (現「X」)、Instagram、Facebook)を活用し、会場整備の様子や市民協働イベント参加者募集などの発信を行いました。



(2) 協賛

- 資金協賛をはじめとした各種協賛メニューのほか、協賛ランクや協賛特典等を設定したうえ、令和4年8月から令和5年2月まで協賛獲得活動を実施し、79の企業・団体等からのご協賛が決定しました。
- 協賛社の経費負担によりマスコットキャラクターやロゴマークを使用した仙台フェア公式グッズを製造・販売いただく「公式グッズ協賛」に関する覚書を締結しました。

(3) 行催事

- メイン会場で実施する集客イベントの企画及び実施団体との各種調整を行いました。
- 花やみどりに関連した作品等の出展やワークショップ、ステージイベントの出演者の募集を、公募により令和4年10月3日から11月15日まで（「芝生イベント企画・運営団体」のみ11月30日まで）実施しました。

募集区分	申込数	決定数
花緑関連作品出展者	19	19
ステージイベント出演者	67	50
ワークショップ・講座 企画・運営者	9	9
芝生イベント企画・運営団体	7	7

- 西公園南側地区に自然共生型アクティビティ「フォレストアドベンチャー」を設置しました。

(4) 営業参加

- 飲食・物販出店事業者の募集を令和4年9月9日から10月31日まで実施しました（キッチンカー事業者のみ令和5年1月10日から2月28日まで追加募集を実施）。
- 宮城県内の全自治体、仙台市の国内姉妹都市や観光施策において連携する自治体等を対象として、令和4年5月に自治体PRブースの出展意向調査を実施し、令和5年1月に出展スケジュールを仮決定しました。

(5) 関連会場

【まちなかエリア会場】

- 市中心部の公園や街路で開催されるイベントについて、必要経費の一部を補助する「まちなかエリアイベント開催支援制度」を令和4年9月に新設し、公募により補助対象となる7団体を選定しました。

【東部エリア会場】

- 「せんだい農業園芸センター みどりの杜」、「海岸公園（センターハウス、冒険広場、馬術場）」、「高砂中央公園」の施設運営事業者等と、協働事業の実施に係る連携協定を締結しました。

(6) 屋外出展等

- 庭園出展に係るデザインの制作に必要となる条件等について、企業・団体等に向けた説明会を実施しました。
- 「仙台市政だより」1月号にて、ハンギングバスケット及びコンテナガーデンの作品の募集を開始しました。
- 宮城県内の各農業系学校を対象として、庭園や花壇の出展に関する参加勧奨を行いました。

(7) 協働推進

- まちなかエリア会場の仙台駅ペデストリアンデッキにおいて、近隣の仙台市立小・中学校の児童・生徒や花と緑のアドバイザー養成講座受講生などとともに、ウェルカムガーデンづくりを行いました。
- 市内の幼稚園・保育所・認定こども園9施設の園児など380名が、青葉山公園追廻地区でたねダンゴづくりと植付けを行い、たねダンゴ花壇が完成しました。
- フェア開催に向けての機運醸成と次世代の担い手育成を目的として、花壇づくりについての基礎研修や経験者向けのステップアップ研修会を開催しました。
- 花苗等の植付けを行うイベントを開催し、令和4年11月19・20日には青葉山公園追廻地区の大花壇にて「みんなで作る大花壇（秋植え）」を実施するなど、市民協働での会場づくりに取り組みました。
- 仙台市立小学校16校の児童により、西公園南側地区を彩る「おもてなしアートプランター」の制作が行われました。
- 仙台市老人福祉施設協議会と連携し、特別養護老人ホーム45施設において花苗や球根の植付けを行い、その様子をフェアや各施設のSNS等で発信しました。
- まちなかエリア会場の宮城野通において、近隣の仙台市立榴岡小学校の児童などが参加し、プランターや花壇への花植えを行いました。

